

令和7年

和泉中央地区社会福祉協議会定期総会 議 案 書

日時：令和7年5月10日（土）

開会：午前10時00分

受付：午前 9時30分～

会場：泉ふれあいホーム

総会次第

1. 開会のことば

2. 会長挨拶

3. 来賓挨拶

4. 議長選出

5. 議 事

第一号議案 令和6年度 事業報告

第二号議案 令和6年度 決算報告

第三号議案 会計監査報告

第四号議案 役員改選（案）

第五号議案 令和7年度 活動方針（案）

第六号議案 令和7年度 収支予算（案）

6. 役員紹介

7. その他

8. 閉会のことば

令和6年度事業報告

(1) 令和6年度活動方針と活動報告

泉区地域福祉保健計画の基本理念『互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉』をふまえ、第4期和泉中央地区地域福祉保健計画の目標『誰もが楽しく安心して暮らせるまち～元気が出るまち、和泉中央を目指して～』を目指して活動を推進してきました。コロナ禍収束後も感染予防に努め、実情に合わせて制限の緩和や活動内容の検討をしながら活動してきました。

1. 高齢者のふれあいの場、いこいの場、健康維持・介護予防等に向けての取組を推進し、高齢者の見守りネットワークづくりを進めます。

(1) 高齢者サロン活動への支援

高齢者サロンが9町内会・自治会に設置され、「高齢者の憩いの場、ふれあいの場」として地域に根付いてきました。また、見守りの場としても機能しています。

(2) 健康体操教室や転倒骨折予防教室等の活動への支援

健康体操教室・クラブが7町内会・自治会に、また和泉中央地区に3カ所設置されています。高齢者の健康維持や老化防止に役立ち、ふれあいの場としても機能しています。

(3) ひとり暮らし高齢者の会食会（十日会）の実施

旬の食材を考慮しての食事は大変喜ばれ、健康相談や血圧測定は高齢者の健康維持に役立っています。しかしコロナ感染対策のため開催も時間短縮で、食事の提供は中止し、お弁当を持ち帰りとして取り組みました。

(4) 常設サロン『いこいの家』の運営強化と『見守り活動』の拡大

平成21年10月開設以来、いつでも誰でも気軽に立ち寄れる、高齢者や障がい者等のふれあい・いこいの場所として地域に知られてきました。男性の利用者も多く、孤独化防止や見守り拠点としても期待されています。令和6年度は53名の方がいこいの家のサポーターになってくれました。

いこいの家運営に当たり、利用者の安心・安全第一にコロナ感染防止対策ガイドラインを作成し、これに沿った運営の徹底と常時情報収集を始め啓蒙・実施に努めました。

地域やボランティア、区役所、区社協、いずみ中央地域ケアプラザ等の協力を感謝し、これからも誰でも気軽に立ち寄れる場所、ふれあい・いこいの場所となるように運営していきたいと思っています。

①『誰もが楽しく安心して暮らせるまち』を目指し「にちようカフェ」の運営

平成29年9月より活動開始以来、住民主導による共生社会のいしずえとすることを目的とした、「にちようカフェ」を運営。利用者も増加してきています。コロナ禍の収束後、人数制限、時間短縮等も徐々に制限の緩和や活動内容の見直しをしながら、活動に取り組んできました。

② 年2回いこいの家たより発行。レンタルボックスによる手作り品の販売や写真・絵画の展示、また、囲碁将棋や麻雀教室も定期的に開催しました。

楽しみにして来てくれる人もだんだんと増えてきています。

今年度より年数回（不定期開催）で「喫茶いこい」を始めました。

(5) その他の活動

① 平成26年12月より新しい見守り活動を開始。

和泉中央地区に住む75歳以上で、二人暮らしの方、及び昼間一人暮らしになる方を対象に、初回訪問時に防災グッズを渡し、防災グッズの点検を兼ねて年4回訪問し様子を伺っています。

今年度は50世帯の見守り訪問実施。（令和7年3月31日現在）

2. 子育てサロンを開催し、子育て支援連絡会と連携し子育てを支援します。 (1) 毎月第4水曜日、泉ふれあいホームで開催。ボランティアが多く、そのため、子どもと離れて母親同士がふれあう時間が多くとれることが特徴です。令和6年度も、感染予防のガイドラインに沿って、リズムに合わせての手遊びや人形劇等、活動内容を検討して安全性を重視したサロンづくりをしました。子どもたちの笑顔や成長にボランティアも元気をもらっています。																			
3. 障がい者理解・支援に向けての取り組みを推進します (1) 障がい者施設との交流・連携 ・地域交流のための「いこいの家」のイベントや「ふるさとまつり」に参加要請や、地蔵原の水辺から泉中央公園までの「散歩と花火の会」、並びに和泉中央地区障がい者福祉施設職員との意見交換会及び福祉施設職員との交流会（親睦会）を実施。 ・今後の災害に備え、和泉中央地区で行っている防災訓練等に参加し、顔見知りになり、情報交換の場にして欲しい。また、地域のイベントなどに参加し利用者の様子を知ってもらうことにより、いざというときの助けになるのではないかと期待しています。 (2) 災害時要援護者支援事業の推進協力 ・災害時要援護者支援の事業は一朝一夕には進みませんが、見守り活動や近隣の支え合いによって地域連携が進み、住みよく安心して暮らせる地域ができることを確認して事業推進に協力しました。																			
4. 地域連帯意識の高揚に向け、和泉中央地区経営委員会が実施する「ふるさとまつり」に協力します。 (1) 「令和6年度 和泉中央地区ふるさとまつり」は、会場が泉中央公園から、地蔵原の水辺に戻り大勢の人で賑わいました。																			
5. 福祉の地域づくりの推進に向け、研修を進めます。 (1) 今年は、横浜市民防災センターの見学・研修 いざという時に備えて、防災について研修しました。																			
6. 賛助会費募金の取組を推進し、その還元金を各事業の運営費として助成します。 (1) 地域の皆様のご協力により、各事業に予算通り助成することができました。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R3 年度賛助会費</th><th>R4 年度賛助会費</th><th>R5 年度賛助会費</th><th>R6 年度賛助会費</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>募金額</td><td>1,059,250 円</td><td>1,021,988 円</td><td>970,150 円</td><td>1,079,930 円</td></tr> <tr> <td>還元金</td><td>529,625 円</td><td>510,994 円</td><td>485,075 円</td><td>539,000 円</td></tr> </tbody> </table> ・泉区社会福祉大会において表彰された自治会・町内会 (表彰基準：目標額の200%以上を達した自治会・町内会) ・和泉東町内会 ・和泉町わかば会 ・上和泉西部自治会 ・和泉町さつき会 ・神田町内会 ・和泉台谷戸町内会 ・金子山自治会 ・和泉中央南ハイツ自治会						R3 年度賛助会費	R4 年度賛助会費	R5 年度賛助会費	R6 年度賛助会費	募金額	1,059,250 円	1,021,988 円	970,150 円	1,079,930 円	還元金	529,625 円	510,994 円	485,075 円	539,000 円
	R3 年度賛助会費	R4 年度賛助会費	R5 年度賛助会費	R6 年度賛助会費															
募金額	1,059,250 円	1,021,988 円	970,150 円	1,079,930 円															
還元金	529,625 円	510,994 円	485,075 円	539,000 円															
7. 地域福祉活動の啓発や活動の充実に向けて広報『地区社協だより』を発行します。 (1) 年3回発行しました。(7、12、3月)																			
8. 地域の力を活用した支え合いの仕組みづくりとして「ふれあいヘルプ事業」を推進します。 平成24年9月より始めた「ふれあいヘルプ事業」もボランティア、連合自治会町内会などの協力を得て徐々に利用者も増え、地域に知られてきています。 ・活動件数……128件。初夏～秋にかけて猛暑が続き、熱中症や脱水症に注意して活動しました。 ・主な活動……庭の草取り、伸びすぎた庭木の枝切り・整枝、窓拭き、風呂掃除、トイレ掃除、ゴミ出し、買い物手伝い、電球の交換、雨戸の開閉、花の水やり、小修理など短時間で出来ることのお手伝い等を実施しました。 足腰が弱くなってきたり、手に力が入らなくなったり、今までできていたことが思うようにできなくなり、日常生活に支障が出てきたり、不安を感じる方々にヘルプ活動は大変喜ばれています。 ボランティアの高齢化等の課題もありますが、これからも関係機関と連携を取り、支援が必要な方への活動が定着し、地域ぐるみの活動となることを目指して行きたいと思っています。																			

(2) 会議

1	和泉中央地区社協役員会	年 6 回	いこいの家 (5. 6. 8. 10. 11. 3 月)
2	泉区地区社協分科会	年 5 回	泉ふれあいホーム (4. 6. 8. 10. 3 月)
3	いこい家運営委員会	年 3 回	いこいの家 (6. 11. 3 月)
4	ふれあいヘルプ ミーティング	毎月 1 回	いこいの家(8. 1 月休み)
5	いこいの家見守り会議	毎月 1 回	いこいの家(8. 1 月休み)
6	「にちようカフェ」振り返り会議	年 2 回	いこいの家(9. 3 月)
7	和泉中央地区地域福祉保健計画事務局会議	毎月 1 回	区役所(8. 1 月休み)
8	和泉中央地区地域福祉保健計画事推進委員会	11 月	区役所
9	和泉中央地区経営委員会	年 8 回	泉中央公園集会所 (5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 1 月)
10	泉区親子の居場所連絡会	7 月. 1 月	泉区役所
11	泉区子育て支援連絡会	6 月	泉区役所

(3) 事業・活動

1	十日会(高齢者食事会、健康相談等)	第 3 金曜日	時短実施、泉ふれあいホーム 8 月. 1 月休み
2	和泉中央子育てサロン	第 4 水曜日	時短実施 泉ふれあいホーム 12 月休み
3	いこいの家(常設サロン)	月～金 (祝日除く)	時間短縮・人数制限開所
4	にちようカフェ	第 3 日曜日	時間短縮・人数制限開催 8 月休み
5	いこいの家 「喫茶いこい」	不定期	12 月. 3 月
6	いこいの家 囲碁将棋	第 3・4 土曜日	
7	いこいの家 麻雀教室	第 1・2 土曜日	
8	いこいの家 見守り訪問	年 4 回	
9	ふれあいヘルプ事業	月～金 (祝日を除く)	7/20～8/10 夏休み 12/21～1/19 冬休み
10	地区社協だより発行	年 3 回	7 月. 12 月. 3 月
11	障がい者施設との交流会(散歩と花火の会)	9 月	泉中央公園
12	泉区社協賛助会費募金に協力	8 月～12 月	
13	ふるさとまつりに協力	12 月	地蔵原泉の水辺
14	賛助会費助成金配付	7 月. 2 月	いこいの家(2 月の一部のみ)
15	和泉中央地区内福祉施設職員との意見交換会	1 月	第二ぶどうの樹
16	和泉中央地区シニアクラブ会長と意見交換会	2 月	いこいの家
17	泉区社会福祉大会に協力	2 月	泉公会堂
18	和泉中央地区内福祉施設職員との交流会	2 月	泉中央公園集会所

(4) 研修

1	いこいの家スタッフ研修「みんなで学ぶ認知症」	8 月	泉ふれあいホーム
2	いこいの家スタッフ研修旅行	7 月	千葉・木更津方面
3	和泉中央地区社協研修会	10 月	横浜市民防災センター
4	市社協主催第 8 回よこはま地域福祉フォーラム	12 月	関内ホール
5	地区社協研修	12 月	泉区役所
6	子育て支援サポーター研修	10 月	泉区役所福祉保健センター

(5) その他

1	横浜市社協会長顕彰「体操教室 1 団体受賞」	11 月	横浜市社会福祉大会
2	泉区社協会長顕彰「ボランティア活動 1 名受賞」	2 月	泉区社会福祉大会
3	共同募金	10 月	立場イトーヨーカドー前
4	泉区年賀式	1 月	JA みなみ総合センター
5	和泉中央連合自治会年賀式	1 月	泉中央公園集会所

(6) 令和6年度 和泉中央地区社協助成事業の参加者数実績報告

令和7年3月調査

事業名		主催団体名	開催回数	参加者数	男性	女性
自主事業	十日会（一人暮らし高齢者会食会）	和泉中央地区社協	10	265	21	244
	和泉中央子育てサロン	和泉中央地区社協	11	(243) ^{注1}	(40) ^{注1}	(203) ^{注1}
	いこいの家	和泉中央地区社協	298	4,003	1,504	2,499
	総参加者数		319	4,268	1,525	2,743

高齢者サロン	サロンさつき	和泉町さつき会	10	271	60	211
	サロンわかば	和泉町わかば会	11	178	6	172
	サロン台谷戸	和泉台谷戸町内会	9	169	24	145
	サロンひまわり	和泉東町内会	10	172	38	134
	サロンなみきの会	並木谷戸町内会	10	198	53	145
	サロン緑寿	和泉中央南ハイツ自治会	19	304	114	190
	サロンなかむら	和泉中村町内会	10	143	38	105
	サロン西部	上和泉西部自治会	11	77	11	66
	サロン栄町鳥の声	和泉栄町自治会	11	123	34	89
	総参加者数		101	1,653	378	1,257

	新健康づくりの会	和泉中央地区	24	336	0	336
	にれの木会	和泉中央地区	20	168	19	149
	いずみ体操リーダー会	和泉中央地区	21	425	23	402
	団地のてんとう虫	和泉中央南ハイツ自治会	24	218	1	217
	さつき健康づくりの会	和泉町さつき会	15	127	1	126
	東町健康体操	和泉東町内会	20	187	19	168
	台谷戸体操クラブ	和泉台谷戸町内会	20	269	5	264
	わかば体操教室	和泉町わかば会	10	133	0	133
	グレースシア体操教室	グレースシアいずみ中央自治会	10	90	0	90
	西部健康体操教室	上和泉西部自治会	10	100	0	100
	総参加者数		183	2,214	115	2,099

注1)：子育てサロンの参加者は幼児と保護者並びにボランティアの人数を計上

【アンケートより見えてきた課題と問題】

(サロン)	(体操教室)
・手作り食事の再開	・高齢化が顕著、体調不良等で参加者減少
・高齢者施設入居等で会員数の減少	・高齢者が会場まで来れなくて参加できない
・担い手の高齢化による継続の不安	・男性会員が少ない
・運営資金	・担い手の不足
・会場設営のためのボランティアの増員	・利用者の対象者枠拡大検討
・新たな会員を増やしていく工夫が必要	・講師への謝礼金
・利用者の認知症・足の衰えによるサポーターの必要性	・新規入会者がなし
・開催場所の確保	・指導者・会員の高齢化、役員の引き受け手不足

令和6年度 和泉中央地区社会福祉協議会 決算書

決算期間（令和6年4月1日～令和7年3月31日）（単位 円）

収入	科目	予算額	実行額	備 考
	市 社 協 補 助 金	50,000	50,000	地区社協活動運営費（50,000）
	区 社 協 補 助 金	100,000	100,000	地区社協育成事業費
	神 奈 川 県 共 同 募 金 会	300,000	300,000	ふれあいヘルプ事業費
	町内会・自治会からの助成金	0	0	
	地 区 社 協 独 自 会 費	0	0	
	区 社 協 会 費 還 元 金	500,000	539,000	賛助会費還元金
	バザー等の収益金	0	0	
	預 金 利 子	0	453	
	雑 収 入	0	0	
	負 担 金 収 入	80,000	102,500	障がい者団体支援事業（2500円＊41人）
	前 年 度 繰 越 金	716,620	716,620	
	合 計	1,746,620	1,808,573	

支出	事 業 費	835,000	1,014,005	十日会（一人暮らし高齢者会食会）	80,000
				子育てサロン	20,000
				高齢者サロン（9グループ＊13000円）	117,000
				健康体操（10グループ＊13000円）	130,000
				いこいの家運営費	100,000
				ふるさとまつり助成金	80,000
				ふれあいヘルプ運営費	15,000
				ふれあいヘルプ事業費	300,000
				障がい者団体支援事業	172,005
	調 査 ・ 広 報 ・ 研 修 費	43,000	24,530	総会資料	17,300
				研修会・学習会費	6,230
				交通費	1,000
	事 務 費	20,000	1,100	通信費	0
				消耗品費	1,100
	会 議 費	15,000	12,508	総会・役員会・会計監査費等	12,508
				交流会費等（集会所使用料）	0
	渉 外 費	50,000	18,000	慶弔費・見舞金等	0
				地区行事参加費	18,000
				祝金等	0
	会 費	8,000	5,110	区社協会費・振込手数料	5,110
	雑 費	5,000	0		0
	次 年 度 繰 越 金	770,620	733,320		733,320
	合 計	1,746,620	1,808,573		1,808,573

第三号議案

会計監査報告書

令和7年4月26日

和泉中央地区社会福祉協議会

会 長 辛島 直恵 様

和泉中央地区社会福祉協議会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの
事業年度の会計監査を行いましたので、報告いたします。

監査日時 令和7年4月26日（土） 午前11時00分から

監査場所 泉中央公園集会所

監査結果 現金、伝票、諸帳簿、収支決算に誤りのないことを確認し

適正に処理されていることを認めます。

会計監査

堀 尾 茂 晴



会計監査

安 西 稔



令和6年度和泉中央子育てサロン収支報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

科	目	金 額	説 明
収 入	ふれあい助成金	60,000	泉区社会福祉協議会
	地区社協助成金	20,000	和泉中央地区社会福祉協議会
	サマースクール協力金	3,000	
	参加者利用料	4,700	100円×47人
	前年度繰越金	24,480	
合 計		112,280	

科	目	金 額	説 明			
支 出	活動費	37,980	ボランティア弁償費		2000円×11人	
			用具運搬費（駐車場代含む）		5,980	
			カーペットクリーニング費		10,000	
	物品購入費	4,929	事務費	2,552	おもちゃ	1,045
			日用雑貨	621	紙コップ	711
	謝金	15,000	イベント講師謝礼5000円×3回			
	印刷費	9,835	予定表&イベント案内印刷受注、コピー			
	保険料	3,300	傷害保険			
	参加者茶菓子代	9,988				
	会議費	3,996	運営委員会茶菓子代			
	次年度繰越金	27,152				
合 計		112,180				

令和6年度 十日会収支報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	項 目	金 額	説 明
収	ふれあい助成金	100,000	
	利用者参加費	55,800	300×186人
	ボランティア参加費	23,400	300×78人
	他からの助成金	140,000	和泉中央地区社協 80,000 神奈川県居場所づくり事業 支援金 60,000
入	前年度繰越金	64,641	
	その他(雑収入)	0	
	合 計	383,841	

支	コーディネーター人件費	0	
	専有の拠点整備と改修費	0	
	活動費	24,000	3,000×8人 スタッフ 弁償費
	物品購入費	15,727	ビンゴ 9,731 事務用品他 5,996
	謝金	50,000	5,000×10回
	通信運搬費	0	
	車両経費	500	
	保険料	7,000	行事保険 @28×25×10回
	印刷費	8,520	予定表、歌詞カード、チラシ等
	食材費	206,417	お弁当、茶菓
	打合せ費	0	
出	小 計	312,164	
	次年度繰越金	71,677	
	合 計	383,841	

令和6年度「いこいの家」収支報告書

令和6年4月1日～令和7年3月31日

科 目		金 額	説 明
収 入	補助金	400,000	泉ふれあい助成金
		600,000	福祉の泉助成金
			福祉の泉助成金（食事サービス事業）
		100,000	和泉中央地区社協
		60,000	県高齢者居場所づくり支援金
	分担金	115,894	ヘルプ
	利用料	284,820	
	賛助金	184,000	サポーター
	事業収入	382,293	レンタル 109,000 研修会 168,000 手数料 54,800 そよ風フェスタ 貸室他 50,493
	雑収入	289	利息
	予備費	2,120,701	
	前年度繰越金	290,857	
合 計		4,538,854	

科 目		金 額	説 明
支 出	貸借料	960,000	家賃
	活動場所維持費	194,411	電気 134,054 水道 23,892 清掃 36,465
	活動費	302,808	スタッフ弁償費、スタッフ研修
	通信運搬費	54,980	電話代
	物品購入費	302,234	備品 5,500 事務用品 23,097 雑費 51,986 食品 221,651
	印刷費	16,642	
	保険料	25,710	火災保険 19,760 ボランティア保険 5,950
	謝金	55,000	講師御礼 5,000 円×11回
	車両経費	4,795	ガソリン代
	雑費	5,745	振込料、郵便代
	予備費	2,120,701	
	繰越金	495,828	
合 計		4,538,854	

令和6年度 ふれあいヘルプ 収支報告書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日) (単位 円)

	科 目	予算額	実行額	備 考
収 入	① 神奈川県共同募基金会助成金	300,000	300,000	共同募基金会
	② サービス利用者の利用料 障がい当事者の会費	500,000	449,100	300円*7件+500円*894件
	③ 担い手・ボランティアの会費等	0	0	
	④ 他からの助成金・補助金	15,000	15,000	和泉中央地区社協
	⑤ 前年度繰越金	60,807	60,807	
	⑥ その他(バザー収益金)	0	0	
	合 計	875,807	824,907	
支 出	① コーディネータ人件費	186,000	180,000	600円*300人
	② 拠点整備と改修費	0	0	
	③ 活動費	450,000	404,190	270円*7件+450円*894件
	④ 活動場所の維持費	94,000	115,894	光熱費など(いこいの家分担金)
	⑤ 物品購入費	60,000	8,944	作業用備品・事務用品等
	⑥ 謝金	10,000	0	外部講師招聘時
	⑦ 通信運搬費	20,000	18,000	電話代経費
	⑧ 車両経費	0	0	
	⑨ 保険料	7,000	6,050	ボランティア活動保険 350円*3人+500円*10人
	⑩ 印刷費	10,000	2,411	
	次年度繰越金	17,807	76,418	
	その他(会議茶菓子代)	6,000	3,000	集会所利用料
	その他	15,000	10,000	スタッフ・ボランティアの懇親会補助
	合 計	875,807	824,907	

第四号議案

役員改選(案)

令和7年度 和泉中央地区社会福祉協議会役員(案)

役 職	氏 名	地 域 の 役 職
会 長	圓谷 節雄	和泉中央地区民生・児童委員
副会長	笠井 尚子	和泉中央連合自治会副会長
"	柴田 誠	和泉中央連合自治会保健衛生部理事
"	山村 芳雄	和泉中央連合自治会福祉厚生部理事
"	菅原 恵美子	特定非営利活動法人ぶどうの樹所長
"	山寺 由美子	社会福祉法人いずみ苗場の会 つぼみの家所長
事務局長	京増 房枝	和泉中央地区民生・児童委員
事務局次長	大石 良孝	和泉中央地区民生・児童委員
"	山村 賢一	和泉中央地区民生・児童委員
"	星 美枝	和泉中央地区民生・児童委員
会 計	吉山 廣美	和泉中央地区民生・児童委員
会計監査	堀尾 茂晴	和泉中央連合自治会副会長
"	安西 稔	和泉中央地区民生・児童委員
顧 問	松浦 紀明	和泉中央連合自治会会長
"	山田 一光	和泉中央地区民生・児童委員協議会会長
"	辛島 直恵	前和泉中央地区社会福祉協議会会長
地区担当	丸山 永夏	泉区社会福祉協議会

いこいの家運営委員

役 職	氏 名
代 表	京増 房枝
副代表	笠井 尚子
会 計	松本 サヨ子
委 員	柴田 誠
"	山村 芳雄
"	大石 良孝
"	圓谷 節雄
"	吉山 廣美
"	井形 美津子
"	星 美枝
"	西郷 勤
"	山村 賢一
"	村山 節子
顧 問	松浦 紀明
"	山田 一光
"	辛島 直恵
区社協	今村 后得
地域ケアプラザ	諏方 弘美
障がい者施設担当	菅原 恵美子
"	山寺 由美子

ふれあいヘルプ運営委員

役 職	氏 名
代 表	圓谷 節雄
副代表(コーディネーター)	京増 房枝
コーディネーター	笠井 尚子
"	松本 サヨ子
"	都築 彰
"	辛島 直恵
会 計	吉山 廣美
"	飯野 和男

令和7年度活動方針（案）

第4期泉区地域福祉保健計画の基本理念『互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉』をふまえ、第4期和泉中央地区地域福祉保健計画の目標『誰もが楽しく安心して暮らせるまち～元気が出るまち、和泉中央を目指して～』を目指して活動を推進します。

1. 高齢者のふれあいの場、いこいの場、健康維持・介護予防等に向けての取組を推進し、高齢者の見守りネットワークづくりを進めます。
 - ・高齢者サロン活動への支援
 - ・健康体操教室や転倒骨折予防教室等の活動への支援
 - ・一人暮らし高齢者の会食会（十日会）の実施
 - ・常設サロン『いこいの家』の運営強化と『見守り活動』の拡大
 - ・『誰もが楽しく安心して暮らせるまち』を目指し「にちようカフェ」の運営
2. 子育てサロンを開催し、子育て支援連絡会と連携し子育てを支援します。
 - ・イベントを取入れ参加者の増加を図る
3. 障がい者理解・支援に向けての取組を推進します。
 - ・障がい者施設との交流・連携
 - ・災害時要援護者支援事業の推進協力
4. 地域連帯意識の高揚に向け、和泉中央地区経営委員会が実施する『ふるさとまつり』に協力します。
5. 福祉の地域づくりの推進に向け、研修を実施します。
6. 賛助会費募金の取組を推進し、その還元金を各事業の運営費として助成します。
7. 地域福祉活動の啓発や活動の充実に向けて広報『地区社協だより』を発行します。
8. 地域の力を活用した支え合いの仕組みづくりとして『ふれあいヘルプ事業』を推進します。

第六号議案

令和7年度 和泉中央地区社会福祉協議会 予算書(案)

決算期間(令和7年4月1日～令和8年3月31日) (単位 円)

収入	科目	予算額	備考
	市 社 協 補 助 金	50,000	地区社協活動費 (50,000)
	区 社 協 補 助 金	100,000	地区社協育成事業費
	神 奈 川 県 共 同 募 金 会	300,000	ふれあいヘルプ事業費
	町内会・自治会からの助成金	0	
	地 区 社 協 独 自 会 費	0	
	区 社 協 会 費 還 元 金	500,000	賛助会費還元金
	バザー等の収益金	0	
	預 金 利 子	0	
	雑 収 入	0	
	負 担 金 収 入	100,000	障がい者団体支援事業 (2,500円*40人)
	前 年 度 繰 越 金	733,320	
	合 計	1,783,320	

支出	事業費	892,000	十日会(一人暮らし高齢者会食会)	80,000
			子育てサロン	20,000
			高齢者サロン (9グループ*13,000円)	117,000
			健康体操 (10グループ*13,000円)	130,000
			いこいの家運営費	100,000
			ふるさとまつり助成金	80,000
			ふれあいヘルプ運営費	15,000
			ふれあいヘルプ事業費	300,000
			障がい者団体支援事業	50,000
			総会資料	20,000
	調査・広報・研修費	35,000	研修会・学習会費	10,000
			交通費	5,000
			通信費	5,000
	事務費	10,000	消耗品費	5,000
			総会・役員会・会計監査費等	10,000
	会議費	15,000	交流会費等	5,000
			慶弔費・見舞金等	5,000
	渉外費	30,000	地区行事参加費	20,000
			祝金等	5,000
			会 費	5,000
	雑費	5,000	区社協会費	5,000
				5,000
	予 備 費	791,320		791,320
	合 計	1,783,320		1,783,320

令和7年度 和泉中央地区社会福祉協議会役員・理事・委員名簿

令和7年4月27日

	氏名	役職	地域の役職	住所	電話
1	松浦 紀明	顧問	連合自治会会長(和泉東町内会)	和泉中央北2-7-8	803-1840
2	山田 一光	"	和泉中央地区民生・児童委員協議会会長	和泉中央南4-16-8	802-2303
3	幸島 直恵	"	前和泉中央地区社会福祉協議会会長	和泉中央北1-11-13	801-2755
4	圓谷 節雄	会長	民生委員・児童委員	和泉中央北4-5-15	801-0473
5	笠井 尚子	副会長	連合副会長(並木谷戸町内会)	和泉中央北4-43-13	080-5505-7597
6	山村 芳雄	"	連合福祉厚生部理事(和泉中村町内会)	和泉中央南4-16-27	090-2628-2949
7	柴田 誠	"	連合保健衛生部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北1-37-22	802-5797
8	菅原恵美子	"	特定非営利活動法人ぶどうの樹所長	和泉町4884-3	801-0960
9	山寺由美子	"	社会福祉法人いずみ苗場の会つばみの家所長	和泉中央南4-3-15	801-8667
10	京増 房枝	事務局長	民生委員・児童委員	和泉中央北3-44-8	803-3406
11	大石 良孝	事務局次長	民生委員・児童委員	和泉町2633-13	804-2015
12	山村 賢一	"	民生委員・児童委員	和泉町3145	070-4446-1653
13	星 美枝	"	民生委員・児童委員	和泉が丘三丁目4-6	802-7111
14	吉山 廣美	会計	民生委員・児童委員	和泉中央北5-24-26	804-2989
15	堀尾 茂晴	会計監査	連合会計(和泉東町内会)	和泉中央北1-6-23	802-9085
16	安西 稔	"	民生委員・児童委員	和泉中央北6-25-1	802-1962
17	石井 照夫	理事	連合副会長(中和泉町内会)	和泉町3114	802-2256
18	内山 孝志	"	連合副会長(和泉町さつき会)	和泉中央北6-20-10	803-4277
19	野中慎一郎	"	連合総務(パークスエア横浜いずみ中央自治会)	和泉中央南5-9-32-511	070-2819-4301
20	小出 未樹子	"	連合総務(和泉町わかば会)	和泉中央北1-15-1	090-5820-9641
21	相澤 由佳里	"	連合会計(並木谷戸町内会)	和泉中央北4-37-13	080-5536-3173
22	新藤 隆雄	"	連合監査(和泉中村町内会)	和泉中央北4-32-1-216	801-0640
23	中田 忠義	"	連合監査(和泉栄町内会)	和泉が丘3-4-35	090-4292-2065
24	永田 貴志	"	連合理事(和泉栄町内会会長)	和泉中央南2-26-33	090-4021-3493
25	山村 政彦	"	連合理事(和泉中村町内会会長)	和泉中央南4-21-23	080-5513-3730
26	日和 正義	"	連合理事(和泉台谷戸町内会会長)	和泉中央北3-19-12	090-5571-0053
27	佐々木美樹	"	連合理事(和泉町さつき会会長)	和泉中央北6-10-3	090-2749-9595
28	佐藤 茂	"	連合理事(和泉中央南・いずみ自治会会長)	和泉中央南3-20-10-113	803-0805
29	平川 一博	"	連合理事(和泉町わかば会会長)	和泉中央北3-33-16	805-6126
30	畑中 祐一	"	連合理事(和泉東町内会会長)	和泉中央北1-4-15	090-8046-3849
31	山田 哲夫	"	連合理事(金子山自治会会長)	和泉町4909-13	080-1066-9755
32	高野 高雄	"	連合理事(金子山みなみ町内会会長)	和泉町4944-10	090-1122-7841
33	横山 清	"	連合理事(上和泉西部自治会会長)	和泉町5049	090-3477-1536
34	阿蘇 一俊	"	連合理事(神田町内会会長)	和泉町4859-3	080-1086-8619
35	志村 正彦	"	連合理事(中和泉町内会会長)	和泉中央南5-21-21	801-0756
36	鷹野 雄次	"	連合理事(並木谷戸町内会長)	和泉中央北1-33-29	090-2672-7341
37	尾籠 直政	"	連合理事(A・G・I自治会会長)	和泉中央南5-8-5-417	090-2486-2496
38	津田 實	"	連合理事(グレーシアいずみ中央自治会代表)	和泉中央南5-12-1-604	090-6599-8884
39	志田 一彦	"	連合理事(パークスエア横浜いずみ中央自治会会長)	和泉中央南5-9-32-709	090-8947-8216
40	竹内 茂樹	"	連合防災部理事(和泉中村町内会)	和泉中央南4-17-13	802-6042
41	鈴木 功	"	連合交通安全部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北1-35-17	802-8303
42	森藤 栄児	"	連合スポーツ部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北1-32-16	803-7433
43	中村 里美	"	連合子ども育成指導部理事(並木谷戸町内会)	和泉中央北6-9-16	090-7026-2638
44	小山 敏	"	連合環境部理事(和泉中村町内会)	和泉中央北4-16-5	805-2251
45	民生・児童委員	委員			
46	連合福祉厚生部員	"			
47	連合保健衛生部員	"			
48	障がい団体関係者	"			
49	丸山 永夏	地区担当	泉区社会福祉協議会	和泉中央南5-4-13	802-2150

和泉中央地区社会福祉協議会会則

第1章 総 則

第1条 本会は、横浜市泉区和泉中央地区社会福祉協議会と称し、事務所を会長宅に置く。

第2章 目的及び事業

第2条 本会は、和泉中央地区内の住民が、協力して地域社会の福祉の増進を図ることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 地区内における社会福祉問題（児童・高齢者・母子・父子・障害福祉と健康、文化生活環境など）の調査、対策協議並びに事業を計画し、その実施に当たる。
- (2) 社会福祉に対する住民の理解と関心を高めるため啓発宣伝を行う。
- (3) 地区内諸団体間の事業に対し、その連絡調整と活動の増進を図る。
- (4) 社会福祉に関する各種募金運動に積極的に協力する。
- (5) その他目的達成に必要な事項。

第3章 組 織

第4条 本会は、地区住民（世帯単位）をもって組織する。

2 その他、本会に関係ある団体。

第5条 本会に次の事業部を置く。

- (1) 地域支援部：常設サロン「いこいの家」
- (2) 高齢者支援部Ⅰ：高齢者サロン、高齢者見守り
- (3) 高齢者支援部Ⅱ：健康づくり
- (4) 高齢者支援部Ⅲ：ふれあいヘルプ
- (5) 子育て支援部
- (6) 障がい者支援部

第6条 本会に次の役員を置く。

会長 1名、副会長 若干名、事務局長 1名、事務局次長 若干名、会計 1名
会計監査 2名、理事 委員

第7条 役員の選出

- (1) 会長、副会長、事務局長、同次長、会計は理事の互選とする。
- (2) 理事並びに会計監査は、会員より選出する。

第8条 役員の職務

- (1) 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- (2) 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時は、会長の職務を代行する。
- (3) 事務局長、同次長は、会務を処理する。
- (4) 会計は、会長の命を受け、会の経理を処理する。
- (5) 理事は、理事会を組織し、事業の決定をする。
- (6) 会計監査は、会計を監査する。

第9条 役員の任期

- (1) 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- (2) 補欠により就任した役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第10条 本会に顧問を置くことができる。

第4章 会議と事業と経費

第11条 総会は年1回、理事会は必要により開き、事業運営に関する事項を議決し、執行する。

第12条 本会の経費は会費、交付金、賛助会費還元金、寄附金及びその他の収入をもってあてる。

付 則

- 1 この会則の変更は総会において行う。
- 2 この会則は昭和62年5月24日より施行する。
- 3 会則の一部改訂 平成13年5月27日
- 4 会則の一部改訂 平成15年5月25日
- 5 会則の一部改訂 平成19年5月20日
- 6 会則の一部改訂 平成27年5月9日
- 7 会則の一部改訂 平成30年5月12日
- 8 会則の一部改訂 令和5年3月2日（役員会承認）（5月6日総会報告）

【委員会規定】

和泉中央地区社会福祉協議会 いこいの家運営委員会規定

和泉中央地区社会福祉協議会会則第 2 章第 3 条並びに第 3 章第 5 条に基づき和泉中央地区社会福祉協議会に委員会を設置し、その規定を定める。

(目的)

第1条 和泉中央地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という）に地域福祉充実のため、幅広い年齢層の方が利用出来る居場所として、常設サロン「いこいの家」を設置し、運営を目的として「いこいの家運営委員会（以下「委員会」という）」を設ける。

(事務所の所在地)

第2条 本委員会の事務所は代表者宅に置く

(委員会)

第3条 委員会は地区社協の理事・役員、役員経験者、有識者（ボランティア）、関連団体職員で構成する。

2. 役員は代表、副代表、会計担当を置く。また顧問を置くことが出来る。

3. 役員は委員の互選により選任し、総会またはこれに準ずる役員会の議を経て地区社協会長が委嘱する。

4. 委員の任期は地区社協会則第9条に準拠し2年とする。ただし再任を妨げない。

(業務)

第4条 委員会の業務は以下に定める。

① 常設サロン「いこいの家」を福祉充実のための居場所として提供

② 常設サロン「いこいの家」の運営

③ 運営上必要とされる事柄の履行

2. 運営上に係る改変については、地区社協総会またはこれに準ずる役員会の承認を経るものとする。

(設立年月日)

平成 21 年 10 月 1 日

改廃 本規定の改廃は地区社協総会または準ずる役員会の承認を経てこれを行う

付則 本規定は令和 5 年 3 月 2 日から施行する

以上

